



TWEE

『お守りの言葉』

ぐるんぱに通い始めて、息子と私は初めて集団に参加することができました。月齢が近いお友だちとたくさん出会い、いろんな発見があります。発達のスピードの違いに驚くことも多く、焦らなくてもいいと頭では分かりながらもついつい比較してしまい、気になることもちらほら。そんなとき、私は『そのままがいい。』と心の中で原点にもどるためのお守りの言葉を唱えます。

『あなたは、あなたのままでいい。そのままがいいんだよ。』昔から学校、人間関係、仕事、いろいろなことに行き詰まる度に、両親は私にこの言葉をかけてくれました。無条件に自分を認め、受け止めてくれている存在にとっても安心し、そして心強く感じていました。しかし、大人になるにつれて『そのままがいい』という言葉がどこか素直に聞くことができず、そのままの私ってなに？結局どうしたらいいの？と悩むこともありました。

昨年の夏、息子が生まれました。へその緒が首に巻きついたため、陣痛の波がくる度に心拍が落ち、モニターの警告音の鳴る中での出産になりました。小さく泣く生まれたてのあたたかい息子を抱いたとき、『生きてる！それだけでいい、それだけで十分！』と胸がいっぱいになりました。そのとき、『そのままがいい』という言葉の本当の意味を知った気がしました。

ぐるんぱの中で、スタッフさんやお母さんたちと『強い子に育てる』にはどうしたらいいかという話題になったことがありました。スタッフさんから、『強い子というのは、弱さを出せる子。お母さんが子どもの悔しさや悲しさを共感し、安心して弱さを出せる経験をしている子が、本当の強さをもって育つ。』というアドバイスをもらったことがとても印象的でした。両親が私に幾度となくかけてくれた言葉のお陰で、安心して弱さを出せていた自分に改めて気づくことができました。ぐるんぱでの居心地の良さは、私の中に育っている両親の想い、息子への想いとスタッフさんやお母さんたちがつくる雰囲気がよく似ているからかもしれません。これからの長い子育ての中で息子が迷い、悩んだとき、私もきっと同じように迷い、悩み、揺れると思います。ただ私には、『そのままがいい』というお守りの言葉があります。息子を初めて胸に抱いたときに溢れた想いがあります。その言葉、想いの分、息子よりはすこーしだけ、強いお母さんで背中にそっと手を添えてあげられるからかもしれません。いつの日か息子に、お守りの言葉が届く日を楽しみにしながら焦らず、揺れながら、これからも日々過ごしていきたいです。

ひよっこ母ちゃん

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎です！

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎です！